



炭焼き体験学習窯入れ・火入れ式

沃野よくの



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第7号

発行責任者
校長
仲田欣五

25日(土)に今年で34年目になる本校の特色ある教育活動の一つである炭焼き体験学習の「窯入れ」を行いました。講師の永田欣也さんから、窯入れの前に講話があり、先人の方々がどのように炭を作り、生活していたのか等について拝聴し、その後、男子は窯入れに必要な長さ・太さに切った炭材を窯に運び入れる作業を行い、女子は炭を入れる袋づくりをしました。そして、すべて炭材を運び込んだ後に泥うちで窯を閉じるところまで行いました。前回の切り出しの時に窯の3分の1くらいは窯入れしていたことと、生徒たちが協力し合って作業したおかげで、昨年よりも1時間くらいは早く終了することができました。終了後は、お母さん方が心を込めて作ったカレーライスをみんなでいただき、「窯入れ」の日程は終了しました。週明けでの火曜日の朝に「火入れ式」を行い、生徒会長の大山史帆里さんと池城教頭(校長出張で代理)がニンガイの言葉を述べ火入れしました。火はしっかりとつき、現在順調に煙が立ち上がっています。煙の色等日々確認しながら、炭ができるまで見守っていきたいと思います。ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。永田欣也さん、ご指導ありがとうございました。引き続き、炭出しの際のご指導よろしくお願いいたします。





体験ダイビング

24日(金)に竹富町ダイビング組合の皆さんのご指導の下、3年生が体験ダイビングを行いました。当日は風が少し強く波がありましたが、何とか予定通り実施することができました。

世話役の徳岡大之さんをはじめ、馬込郁也さん、宮地菜美さん、齋藤幸平さん、平山麻美さん、平野正浩さん、計6人のインストラクターがマンツーマンでついてくださり、充実した体験活動になりました。シュノーケリングに始まり、ポンペを背負ってのダイビング、途中昼食を鳩間島近くで取り、午後は場所を変え時間いっぱいシュノーケリングをしました。いろいろな種類の魚はもちろん、ウミヘビやウミガメもたくさん見ることができました。西表の海のすばらしさと、その海をどう守りつないでいくか、3年生たちなりにいろいろ感じていた様子でした。たいへん貴重な経験になったと思います。竹富町ダイビング組合の皆様、ご指導、ご協力ありがとうございました。

